



ながす議会だより



潮風

未来へはばたけ
Be strong!
長洲中



長洲中学校旧校舎



腹栄中学校旧校舎

令和6年 第1回定例会

令和6年度当初予算等

一般質問 8人が登壇し町政を問う

委員会活動

町民のひろば

②～⑧

⑨～⑰

⑱～⑲

⑳



長洲町議会ホームページ

過去の議会だよりや会議録を
ご覧いただけます。

新たなスタートを！

充実予算

総額 73億300万円



注目予算

1

安全・安心な生活をサポートします！

●町営住宅管理事業 **新規**

新山団地の外壁等改修工事及び手すり設置、
井樋内団地の手すり設置……………8300万円

●熊本地震復興基金交付金活用による災害対策事業 **新規**

災害に備えるまちづくりを推進するため、
非常時用資機材及び備蓄食料品等を整備……………2415万円

●ヘルメット購入費用の一部を助成 **新規**

自転車利用者の安全を守る……………102万円



注目予算

2

ながす子育て支援を拡充します！

●子ども医療費助成事業（0歳～18歳）

子どもの医療費を全額補助することにより、病気やけがの早期
発見と早期治療を促進……………7000万円

●新婚新生活支援事業

新婚世帯に対して結婚に伴う新生活の初期費用を支援
……………3900万円

●腹赤小学校多機能トイレ整備 **新規**

バリアフリートイレを整備……………1349万円

●長洲中学校制服・自転車購入助成事業 **新規**

保護者の経済的負担の軽減を図る……………552万円



第1回定例会（3月11日～15日）
町長から令和6年度施政方針が
示された。町長等から提案された
議案は21件で、令和6年度各会計
予算（6会計）ほか、条例の一部
改正、補正予算、人事案件を審議
し、全て原案どおり可決した。

未来を展望し

安全安心への 令和6年度一般会計

注目予算

3

町道 利便性の向上と交通安全対策を すすめます！

- 長洲・岱明線（清源寺地内）用地測量 …………… 2100万円
- 塩屋・赤崎線用地測量…………… 102万円
- 赤田・上沖洲線（永塩地内）道路改良工事…………… 6250万円
- 上沖洲・鷲巣線（腹赤地内）道路改良工事…………… 3150万円
- 平原住宅線道路改良工事…………… 2250万円
- 前田・上鴻浦線路肩補修工事…………… 400万円



注目予算

4

時代にマッチした事業が始まります！

- 校務支援システム導入事業 **新規**
ICTの活用による校務改善の一環としてシステムを導入し
教職員間における学校・学級運営及び児童生徒の状況等の
情報共有を図る…………… 1932万円
- スポーツフェスタ事業 **新規**
（令和6年度は町民体育祭をスポーツフェスタに移行）
…………… 100万円
- マイナンバーカードを活用したDX推進事業 **新規**
マイナンバーカードを使い行政と住民とが情報のやり取り
ができるスマホアプリの導入…………… 3537万円



主な質疑



歳入

問 (竹本議員)
町民税の減額が見込まれるのか。

か。

答 (税務課長)
税制改正に伴う定額減税による減額と、復興特別住民税の廃止による減額を見込んでいる。

問 (磯野議員)
雑収入の都市計画図販売手数料等の主なものは何か。

答 (総務課)
町と社会福祉協議会で地域福祉計画と地域福祉活動計画を策定するための、社会福祉協議会の費用負担分が主なものである。



歳出

問 (田成議員)
校務支援システム導入の維持にかかる費用は。また、児童生徒が使うタブレットのシステムとの互換性は。

答 (学校教育課)
3年間で726万円を予算計上した。また、将来的にはタブレットとの連携を図っていく。

問 (福本議員)
自転車乗車用ヘルメット購入助成の対象者は。

答 (総務課長)
基本的に全町民で、外国人も対象である。自転車に乗る人のけがや死亡事故を防ぐことを目的としている。

問 (林議員)
令和5年度より新たに16歳から18歳まで子ども医療費が無償化されたが、その予算額は。

答 (子育て支援課)
高校生等400名と見込んでおり、予算額を800万円とした。

問 (荒木議員)
病児及び病後児童保育の委託先は何ヶ所か。

答 (子育て支援課)
荒尾市と玉名市に各1ヶ所で、合計2ヶ所である。

問 (濱崎議員)
干潟保全事業費補助金の事業内容と成果は。

答 (農林水産課長)
干潟にフルボ酸鉄シリカ資材をまく事業で、漁獲高を上げるという目標を漁業者が共有しており、その成果は出ている。

問 (竹本議員)
2100万円の用地測量調査事業の場所と延長は。

答 (建設課長)
長洲・岱明線の清源寺地内の約300メートルの区間である、新設する赤田・上沖洲線と長洲・岱明線の交差点周辺の用地測量を行う。

問 (福田議員)
英検受検料補助の内容は。

答 (学校教育課長)
既に英検を取得している児童生徒が3級以上を取得する際には全額補助とし、初めて受験する場合には、その級の半額を補助している。



問 (前田議員)
防災対策の消耗品と設備備品はどのように選定したか。

答 (総務課)
能登半島地震を参考にし、避難所用トイレ等の購入を予定している。また、トイレ用品と毎年購入している備蓄用食料の更新も行う。

問 (建設課長)
長洲・岱明線の清源寺地内の約300メートルの区間である、新設する赤田・上沖洲線と長洲・岱明線の交差点周辺の用地測量を行う。

問 (竹本議員)
2100万円の用地測量調査事業の場所と延長は。

答 (建設課長)
長洲・岱明線の清源寺地内の約300メートルの区間である、新設する赤田・上沖洲線と長洲・岱明線の交差点周辺の用地測量を行う。

問 (福田議員)
英検受検料補助の内容は。

答 (学校教育課長)
既に英検を取得している児童生徒が3級以上を取得する際には全額補助とし、初めて受験する場合には、その級の半額を補助している。

問 (前田議員)
防災対策の消耗品と設備備品はどのように選定したか。

答 (総務課)
能登半島地震を参考にし、避難所用トイレ等の購入を予定している。また、トイレ用品と毎年購入している備蓄用食料の更新も行う。

令和6年度特別会計

国民健康保険特別会計		22億2500万円
介護保険特別会計		17億9400万円
後期高齢者特別会計		2億9180万円
水道事業会計	収益的支出	2億3584万円
	資本的支出	2億6518万円
下水道事業会計	収益的支出	7億9240万円
	資本的支出	6億3996万円

介護保険特別会計

問 (林議員)
低所得者保険料軽減繰入金とは。

答 (福祉保健介護課)
第1段階から第3段階までの低所得者のために、国、県、町からの補助金を、一般会計から繰入れるもの。

後期高齢者医療特別会計

問 (林議員)
特別徴収保険料と普通徴収保険料予算額の合計が前年度予算比で9・1%と割高だが、どのような要因があるのか。

答 (福祉保健介護課)
被保険者の増加と、2年に一度の保険料率の改定の影響によるものである。

水道事業会計

問 (竹本議員)
その他の給水件数が前年度より19ヶ所減少しているが要因は。

答 (水道課長)
旧長洲中が5ヶ所、工場の資材置場で1ヶ所、新築の家を建てるとき等の一時的な開栓分が13ヶ所減っており、合計19ヶ所の減少になる。



補正予算

令和5年度一般会計補正予算

4億7304万円の追加

【主な事業】

多世代交流拠点施設整備事業
2億7100万円
学校給食費負担軽減事業
192万円
長洲港土砂処分場整備事業
負担金
1000万円

問 (林議員)

学校給食費負担軽減事業の期間と負担軽減額は。

答 (学校教育課長)
1月から3月までの差額分として、小学校は1920円、中学校は2220円を補助する。

問 (竹本議員)

多世代交流拠点施設整備事業は地域福祉センターを町民の居場所づくりとしているが、もっと考える必要があるのではないか。

答 (町長)
町民の意見を聞き、居場所づくりのあり方を検討する。

専決処分

長洲町手数料条例の一部改正

戸籍謄本の広域交付等の手数料に関する規定を追加したもの。

令和5年度一般会計補正予算

●物価高騰対応重点支援臨時給付金事業

令和5年度個人住民税均等割のみの課税世帯

一世帯あたり10万円
住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯のうち18歳以下の児童を扶養している子育て世帯に加算
児童一人当たり5万円



●ふるさと納税(寄附金)の増額による事務費、返礼品等

4500万円

条例

一般職の任期付職員の採用等に関する条例

新たな任用区分で人材を確保

住民サービスの提供体制の充実等を目的に、法律に基づく「任期付職員」制度を導入するため、新たに制定するもの。

（竹本議員）

問 年齢制限はあるか。また、定年後の専門職を採用できるか。

答 （総務課長）

年齢制限はない。条例に定める要件に合えば採用できる。



会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

会計年度任用職員に勤勉手当を支給することが可能となった。支給率は常勤職員と同じ。

長洲町介護保険条例

介護保険料率の改正

介護保険法等の一部改正と、第9期介護保険事業計画に基づき、介護保険料の所得段階が多段階化され、保険料率が改正となった。家族全員が非課税世帯等、低所得者については現在の5800円より減額となるが、高所得者については高くなる。

問 （林議員）

第一段階対象者の年間保険料が減額賦課になっている根拠は。

答 （福祉保健介護課長）

介護保険法第124条の2及び同令第38条第11項から13項に軽減率が定められており、これに準じた改正である。



長洲町消防団条例

消防団員を維持するための組織の再編

少子高齢化等により今後の団員の確保が困難になることが予測されるため、地域防災力と消防団活動を維持するための条例の改正。

①機能別消防団員の新設

入団要件：本町在住の70歳未満で、消防団員の経験が5年以上等

②消防団員定年引上げ

50歳未満→60歳未満に延長

③年額報酬の改正

部長 3万7千円→4万2千円
機能別消防団員の年額報酬額を

新設 5千円



求む！機能別消防団員

ひとり親家庭等医療費助成に関する条例

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術者の資格基準に関する条例

長洲町営住宅条例

関係法令の改正による条例の一部改正。

討

論

一般会計予算

反 対

林議員

町民生活の向上につながらない

長期化する物価高騰、光熱費の値上げで、実質賃金は増えず、年金は目減りし町民の生活を直撃している。不安は増すばかりだ。金魚タクシーの営業時間は町民の切実な要求に応じておらず、長洲港港湾建設改良事業の負担率軽減に成果が見られない。安心して住み続けられるまちづくり、町民生活の向上等総合的な意味で繋がっていない。

賛 成

荒木議員

限られた資源で最大の効果に期待

昨年度より1億9900万円増の予算編成である。国、県の補助金等を最大限活用しながら確実に事業実施を図る歳入予算が確保されている。支出では町民の利便性の向上、安全安心なまちづくりに向け、限られた財源で最大の効果を生み出す予算編成である。町の将来を見据え、確実に推進していただきたい。

後期高齢者医療特別会計

反 対

林議員

以前の制度に戻すべき

高齢者の生活を支える年金から保険料が減額される中、長期化する物価高騰が重くのしかかっている。75歳以上を一つにまとめ、加入者の負担を増加させる制度がもたらす弊害は重大である。医療費の増加を懸念し、受診控えも増え続けている。健康を脅かし高齢者を追い詰める制度は以前の老人保健制度に戻すべきである。

賛 成

福田議員

将来の安定的な運営のために

団塊の世代が75歳となり始め、被保険者や医療費が増加している。医療制度を将来にわたり安定的に運営していくために、世代間や同世代内の負担の公平の確保、負担能力に応じた負担及び医療費の伸びの適正化は必要である。今回の保険料率の改定とそれに伴う当初予算は必要な措置である。

長洲町介護保険条例の一部改正

反 対

林議員

準備基金の大幅取り崩しを

改正による保険料率引下げは、高齢者間の所得の再分配機能の強化になっていない。介護保険準備基金を可能な限り取り崩し、基準月額を一定額引下げ、介護保険料の一部を高齢者に還元し、住民本位の施策が求められる。

賛 成

松井議員

据え置きは予防活動による成果だ

団塊の世代が後期高齢者となり、介護給付費の増大は避けられない。介護保険料を据え置くことができるのは、町がすすめる介護予防拠点での予防活動と、携わる町民の努力の成果である。今後も安心して介護サービスを受けるために必要である。

議員提案

長洲町議会議員政治倫理条例

職員採用人事の公正を図るため、町職員の採用に関する規定の整備に伴い改正するもの。

長洲町議会委員会条例

議会運営委員会の定数を5人から6人に変更する。

地域高規格道路（有明海沿岸道路）整備に伴う町道等調査特別委員会の設置

本町の道路網整備において大変重要であり、早期事業化に向けて積極的に取り組む必要があるため設置する。



日米地位協定の抜本的改定を求める意見書

日米地位協定を抜本的に改定することを求める必要があるため。

意見書の内容はこちら



人事案件

教育長



松永 光親 氏
令和6年4月1日～
令和9年3月31日

教育委員



塚本 俊介 氏
令和6年4月1日～
令和10年3月31日

審議結果 <全議案可決>

○…賛成 ×…反対

議案番号	事 件 名	田成	前田	林	荒木	福田	竹本	福本	磯野	浦邊	徳永	濱村	松井	濱崎	福永
議案第7号	長洲町介護保険条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第12号	令和6年度長洲町一般会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第14号	令和6年度長洲町介護保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第15号	令和6年度長洲町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

* 賛否が分かれた議案のみを掲載しています。 * 議長は表決に加わりません。

表彰

令和6年2月22日、第74回熊本県町村議会議長会定期総会において、濱崎久議員が町議会議員として30年以上在職し、功績をたたえらるとして表彰された。



濱崎 久 議員
熊本県町村議会議長会表彰
(30年以上在職・特別表彰)

長洲町議会個人情報保護条例の実施状況

令和5年4月1日に制定した本条例の施行状況については、毎年度概要を公表することとしています。

令和5年度は、議会が保有する個人情報について、開示請求等はありませんでした。

町政を問う 一般質問

一般質問では、議員が町に対して、町政全般にわたって施策を問います。

3月定例会では8人の議員が登壇し、一般質問を行った。

議会だよりでは、質問と答弁の要旨をまとめており、全文記録（会議録）は町ホームページに掲載している。

一般質問 目次

質問項目	質問者	ページ
長洲中暴力事件に伴う答弁について 質問を歪曲せず真面目に答えよ	濱崎 久	10
外国人と共に安全で暮らしやすい環境を！	前田美和子	11
学校給食費の保護者負担の完全無償化、 一部助成を求める	林 敏哉	12
豊かな心と健やかな体の育成とは	荒木 睦子	13
地域や組織を改善するために職員の政策形成 能力の向上を	竹本 信次	14
閉校する両中学校の記録の保存と継承は	福本みや子	15
LINEで個人情報のやりとりをしていないか	磯野 博	16
旧長洲中学校の今後の利活用について	浦邊 朝章	17

長洲中暴力事件に伴う答弁について 質問を歪曲せず真面目に答えよ

はまさき ひさ
濱崎 久
議員



答 矛盾する回答はしていないと答えたが
発言していたことを謝罪する



町教育委員会

平 成31年3月定例会で、学校教育課長が「生徒から聞き取ったメモを取りまとめたものはない。」と答弁した。

令和4年9月定例会で、教育長が、「私も教育委員会の答弁では取りまとめたものはない」という発言はしておりませんので、矛盾する回答はしておりません。」と答弁した。

しかしその後、令和5年12月定例会で、部下の課長が発言していたと記録されていることを教育長が認めた。本当に理解して認めたのなら住民に謝罪すべきではないか。1年3か月にわたって否定していたのだから何回謝罪してもいいはずだが。

町政を問う

前回の答弁は、取りまとめたものはないと答弁したことは誤りで、本当は発言していたという謝罪の答弁だったのか伺う。

いわゆる、前回令和5年12月の答弁は、矛盾する回答はしていないと答えたが、発言していたんだという謝罪の答弁だったのか。

答 (教育長)
ご迷惑をおかけしたことに對して謝罪したものだ。

**資料が存在するのに
報道されるまでなぜ隠したか**

答 説明を失念していた

問 資料(アンケート)が存在することを、報道されるまでなぜ隠したか。

答 (教育長)
裁判所が証拠書類として受け付けた以上、証拠漏えいになるとして、報告できなかった。

問 平成30年9月の答弁で、課長は説明を失念したとしているが、整合性を問う。どちらが本当か。

答 (学校教育課長)
新聞報道より対応が遅れ、失念したとお詫び申し上げた。

問 同年9月定例会で質問したが、一切答弁がなかったが。

答 (学校教育課長)
私どもから報告ができないという事で、していない。

問 私が質問した翌日、新聞は資料の存在を報道した。本当に公表ができないのなら新聞も報道できないはず。それは言い訳ではないか。

答 (学校教育課長)
弁護士への指示もなく発言はできないと思っていたので、報告は差し控えた。

問 矛盾する回答はどう処分するつもりか。

答 (教育長)
認識の不足により、誤りを訂正させていただき、謝罪を申し上げます。矛盾する答弁についてはこの場で訂正し、処理させていただきたい。



まえだ みわこ
前田美和子
議員

外国人と共に安全で暮らしやすい環境を！

答 連絡協議会や相談窓口を開設し、共生社会を目指している



未来館ふれあいフェスタに参加した
外国人実習生

少 子高齢化で生産年齢人口が減少し、労働力不足を招いている中、外国人は重要な働き手となっている。20人に1人が外国人と増加しており、各区に居住している。共に安全で暮らしやすい環境づくりが求められているが、取組は。

答 (町長) 外国人受入事業者等連絡協議会を設置し、情報や意見交換を行い、関係者の連携強化を図っている。

また、役場一階に外国人相談窓口を開設しており、昨年は469件の相談があった。

外国人に対してはフェイスブックで町や生活に必要な情報を発信し、ホームページや防災メールでの周知を多言語で行っている。

問 協議会での課題や解決について、各区に必要な内容は共有されているのか。

答 (まちづくり課長) 今後周知をしていくと同時に、課題について直接地域の相談は受けており、各区長と連携を進めていきたい。

問 外国人の転入の手続きは。

答 (住民環境課長) 手続きは通訳を介して行い、区長の連絡先を伝え、連絡をお願いしている。

問 外国人が増加する中、緊急時の連絡先の把握も必要であり、また、区、町、企業の役割も明確にする必要がある。赤田区や上沖洲区では、長年にわたり企業と連携し、外国人は区民としての理解を深め、安全に楽しく暮らしている。共生社会のモデル地区として、他の地区に推進しては。

答 (町長) 外国人も地域社会に貢献している貴重な住民であり、その労働力は不可欠となっている。今後、水産業、養魚業等を考える中で、外国人が安全安心に住むことができるまちづくりを進めていく。



区役にはげむ外国人実習生

答 (まちづくり課長) 地域に住んでもらい、良かったと思える活動や取組を推進していく。

問 育成就労制度導入の中、環境を整備して外国人が住んで楽しいと思えるまちづくりの構築が人口の流出を抑え、まちの発展につながるのでは。

答 (町長) 外国人も地域社会に貢献している貴重な住民であり、その労働力は不可欠となっている。今後、水産業、養魚業等を考える中で、外国人が安全安心に住むことができるまちづくりを進めていく。

学校給食費の保護者負担の完全無償化、一部助成を求める

はやし としや
林 敏哉
議員



答 財源の確保をいかに行うか検討が必要だ

全

国的にも近隣自治体でも保護者負担の無償化や一部助成を行っている自治体が増え続けている。これは保護者の経済的負担の軽減により、子育て支援や食育の推進、人材育成、少子化対策等、波及効果をもたらす喫緊の課題だと考えるが。

答

(教育長)

学校給食法第11条の規定に基づき、保護者負担が原則であると認識し、現在のところ無償化、一部助成の予定はない。

問

「経済的に困窮している世帯には、就学援助や生活保護費として公費で負担している。」と答弁があったが、公費負担率は全体の何割か。

答

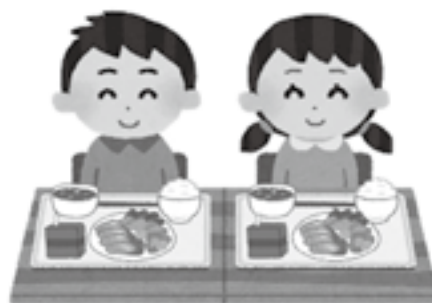
(学校教育課長)

全児童生徒数に占める割合は約10%である。

問

熊本県内では、11の市町村が小中学校給食費の完全無償化を実施し、12の市町村が一部助成を実施している。急速に増えてきている、この背景には何があると考えられるか。

町政を問う



全国や近隣自治体で急速に進む学校給食の無償化

答

(教育長)

子どもの貧困対策として、子ども達に対するサービス提供の手段として、各自治体の政策的な考えの下に実施されていると思う。

問

「子ども未来戦略」の中の「加速化プラン」に具体的政策が明記されているが、「学校給食費の無償化」についてどのような政策を打ち出してきたか。

答

(学校教育課長)

「加速化プラン」には「学校給食の無償化」は明確には記載されていない。

問

昨年9月定例会でも町長より「国の動向を注視する」と答弁があったが、国の動向は先送り、棚上げ状態が現状であり、いつまで国の動向を注視するのか。全国や近隣自治体で急ピッチに制度が確立される中、国が本腰を上げて取組まないのであれば、本町が国をリードし、実施する必要があるのではないか。

答

(町長)

財源の確保が一番重要な問題であり、国から政策が出ないのであれば、財源の確保をいかに行うか検討していかなければならない。

結び

どうすれば、新たな持続可能な財源の捻出、確保が出来るかを考えるのが、町の最高責任者である町長の任務ではないか。町長の決断だと思う。町が取組まなければならない優先課題だ。



あら き むつ こ
荒木 睦子
議員

豊かな心と健やかな体の育成とは

答 学校、家庭、地域が連携して取り組む



憧れのアスリートと

教 育振興基本計画の中の「豊かな心の育成」とあるが、具体的な取組は。

(教育長)

答 小学5年と中学2年を対象に、夢と希望を持ち主体性や協調性を育む目的に、「夢の教室」を実施している。

問 「夢の教室」は平成22年度から実施されているが、児童生徒にどのような変化や成果が現れているか。

(学校教育課長)

答 努力すること、失敗してもあきらめず積極的にチャレンジすること、何事にも挑戦しようという意欲が高まった。

問 体力、運動能力の結果をどう捉えるか。

(学校教育課長)

答 体力合計点の結果では、本町の小学5年生の男子は全国平均を下回り、女子は上回っており、中学生は2年生男子、女子ともに大幅に上回る結果であった。今後も体力向上の強化を図る。

問 食育の推進はどのように取り組んでいるのか。

(学校教育課長)

答 健康教育全体計画、教育指導全体計画を策定し、保健や体育、給食、安全と連動した目標を掲げ、食事のマナー、箸や食器の持ち方、食べ方、食物の生産者への感謝の気持ち等、指導を行っている。

問 身体的な発達段階に応じた性に関する教育は、どのように取り組んでいるか。

(学校教育課長)

答 小学4年生の保健の授業の中で、体の発育と発達の学習をしている。思春期に起こる体の変化、男子では精通、女子では初経といった、仕組みや性の働きにつ

ても学習している。

問 学校の指導と家庭の指導、連携することが一番である。そういうことから、親子で講演会等を実施しているか。

(学校教育課長)

答 授業参観時に学級懇談会、家庭教育講演会で保護者を対象とした研修会を開催している。また、保健だよりを通じて、各家庭への通知や啓発を行っている。



健やかな成長を

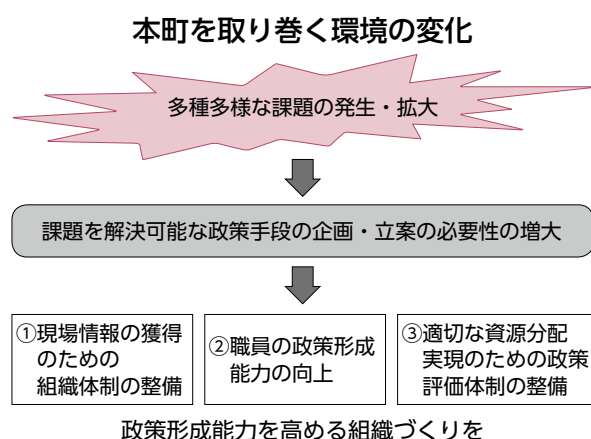
地域や組織を改善するために 職員の政策形成能力の向上を

たけもと しんじ
竹本 信次
議員



答

本町を取り巻く環境も大きく変化し
職員の政策形成能力が必要である



政 策形成能力の必要性に対する本町の認識について伺う。

(町長)

少子高齢化や住民ニーズの多様化、多文化共生の推進や感染症への対応、行政のデジタル化等本町を取り巻く環境も大きく変化している。そういった社会情勢の変化は職員が担っていた業務の性質にも変化を与えており、その変化に対応できる能力として、政策形成能力の必要性については認識をしている。

問

本町では職員の政策形成能力の向上を目指していると思うが、この能力が人事評価にどのように反映されているか。

答

(町長)

政策形成能力の人事評価への反映については、職員の階層ごとで異なるものの、能力評価の中で創意工夫力、企画提案力や政策形成力等の項目において、評価に反映している。

問

住民へのアンケート調査等ではデータ分析はもちろんのこと、データ収集の設計段階から統計学等の専門性が求められる。また、ビッグデータの正確な分析にも専門的な知見が必要である。本町において、そのようなデータ分析にあたってどのような体制で行っているか。

答

(町長)

総合振興計画等の計画策定では、策定委員会委員に大学の教授を委嘱したり、アンケート調査の目的を明確化したうえでその調査と分析のみを業者へ委託する等専門的な知見を活用している。

問

職員の政策形成能力を高める上では、外部に委託せず、職員自身で調査研究や企画立案の実践や経験をした上での、庁内でのノウハウの蓄積が重要だと考えている。企画や計画に関する外部委託料と金額について、令和3年度から令和5年度までの3年分はどれだけの額か。

答

(町長)

令和3年度、企画に関する外部委託本数は15本、その委託料合計額は4681万円、計画に関する外部委託本数は3本、その委託料合計額は2045万円。令和4年度、企画に関する外部委託本数は24本、その委託料合計額は7654万円、計画に関する外部委託本数は4本、その委託料合計額は1590万円。令和5年度、現在進行中のものも含め、令和5年度における企画に関する外部委託本数は24本で、その委託料の合計額は3764万円となっている。また、計画に関する外部委託本数は4本で、その委託料の合計額は1239万円となっている。



ふくもと
福本みやこ
議員

閉校する両中学校の記録の保存と継承は

答 校旗、校歌、校訓等を保存し
継承の場を設ける



記録と記憶が詰まっている
記念誌ができた



問 中学校は70年余りの歴史を刻み、多くの人材と良い伝統を創ってきた。また学校行事は生徒の成長に大きな役割を果たした。これまでの思い出の品々や記録品の保存と継承はどう扱うのか。

答 (教育長)
両校の校旗、校歌、校訓、過去の卒業アルバム等は保存継承が必要だ。机や教材等は再利用する。卒業生個々の思い出の品は持ち帰っていただく。

問 学校は無くなっても思い出の品々や記録の保存継承があれば愛校心も湧いてくる。卒業生や地域にとっても思い出の数々が保



子どものパワーで元気になるよ

存継承される場所があれば嬉しい。保管場所をどう考えるか。

答 (中学校統合推進室長)
今回の改修で旧学校資料室を準備し、収録展示、集いの場となるよう考えている。

問 中学校の思い出は青春の1ページである。古い校舎や学校生活の写真等をデータ化して保存継承する考えはないか。

答 (中学校統合推進室長)
現在デジタル化された写真はそのままデータ保存し、過去の古い写真等はデジタルデータ化し保存していきたい。

文化遺産や伝統行事の保存と継承の現状と取組は

答 条例を定め補助金を支援

問 文化財保護委員が特に力を入れているのは。

答 (生涯学習課長)
冊子資料やパワーポイントを活用した出前講座を行っている。小学校、各種団体、行政区に案内し、参加者は町の歴史や文化財を知ることと喜ばれている。

問 地域福祉センターの改修予算が可決された。福祉、子育て、教育、まちづくりまでつながる交流施設に期待する。地域の歴史や伝統、くらしの知恵等の地域学を学ぶコーナー等造ってはどうか。

答 (まちづくり課長)
高齢者と子ども達が伝統文化の学び合いを通じて地域力がアップし、町の活性化に繋がるよう調整する。今後、教育、子育ての分野と連携し、事業を検討する。

LINEで個人情報のやりとりを していないか

いその 磯野 ひろ博
議員



答 個人情報の取扱は十分注意している



便利な反面リスクもありますよ

通 信アプリ（LINE）の利用者の情報約51万件が流出した可能性がある問題で、総務省がLINEヤフーへの行政指導を検討していることがマスコミで報じられた。情報管理体制の不備を問題視しており、業務委託先の監督の強化等を求めるとあった。

1、個人情報の流出の把握はできているか。
2、本町のセキュリティ体制は万全か。
3、システム運用面で問題は発生していないか。

問 玉名圏域定住自立圏の構成自治体と玉名署等の取組として、悪質な訪問販売業者への警告ステッカー等が配布されている。本町も、荒尾市と荒尾警察署とでさらなる防犯の取組を加速してはどうか。

答 共通の取組を提案する

2市4町で取組を

答 （町長） 先般LINE利用者の情報流出にかかる報道発表があったが、現在本町が利用しているLINEのシステムは全く別のシステムであり、今回の情報流出による個人情報の流出はあっていない。また、町の個人情報等については、LINEのシステムとは連携していないので、個人情報流出するといった問題はないものと考えている。最後に、特段システム運用面に関する問題はあっていない。

答 （町長） 荒尾市、荒尾警察署とも協議し、訪問販売お断りのステッカーの作成について検討していきたい。

問 2市4町と玉名署、荒尾署とでさらなる取組ができたと思う。首長同士で協議してはどうか。

答 （町長） 有明広域行政事務組合の理事会等で提案していこうと思う。



さらなる防犯の取組を



うら べ ともあき
浦邊 朝章
議員

旧長洲中学校の今後の利活用について

答 検討委員会を設け広く意見を聞きながら決定していく



利活用に期待する

旧 長洲中学校敷地は、都市計画区域内で用途変更する場合、いろいろな制限を受ける検討はしているか。また、地中熱換気システムや空調等の維持管理はどのように行うか。

答 (町長)

法令への適合に必要な措置を確認し、検討していく。地中熱利用の換気システムは基本稼働を停止するが、保全に取組んでいく。

問 統合により廃止となる旧長洲中学校の校舎及び敷地等、今後の利活用についてどのように考

えるか。

答 (町長)

庁内に検討委員会を設けて必要な事務の処理や課題の洗出しを行っている。具体的な利活用方法は、広く意見を聞きながら決定したい。

問 校舎の老朽度調査は検討したか。

答 (まちづくり課長)

昨年度に実施した。その結果、建物の沈下もなく、コンクリートの圧縮強度、中性化も問題なく、鉄筋の腐食等も進んでいなかった。

問 利活用について住民の声、利用者のニーズ把握はどうか。

答 (町長)

地域への説明会等開催、町の素案を示した上でニーズを把握していきたい。

問 全国的に様々な活用例があり、「みんなの廃校プロジェクト」(文部科学省)、地域活性化センターの「未来構想」等参考に

してみてもいいか。

答 (町長)

様々な事例を参考に活用方法

を検討している。荒尾・玉名管内のほか、先進的活用を行っている自治体等に話を聞く等調査している。

問 誰もが参加でき、若者に夢と希望を与える施設に変わってほしい。地域の意見集約やサウンディング調査等の予定はあるか。

答 (まちづくり課長)

幅広く意見を募るため、サウンディング等についても検討していきたい。

結び 福岡市の大名小学校ではスタートアップ支援施設を設け地域の雇用創出や経済発展を目指している。そういう例もあるので参考にしてほしい。



参考にしてみてもいいか。



議会運営委員会

視察研修年月日

令和6年2月7日(水)～2月9日(金)

視察研修先

- (1)三重県亀山市議会
- (2)三重県鳥羽市議会

視察研修の内容

- (1)活発な議会審議に向けた取組
- (2)予算決算委員会での審議の進め方
- (3)議会ICT、議会情報発信の取組

活発な議会審議のための取組やICT活用について視察した。本町においても、議会改革を図り、議会活性化が進む仕組みづくりが求められる。今後、インターネット等を活用し、開かれた議会を目指していく必要がある。



三重県亀山市議会



三重県鳥羽市議会

議会運営委員会

視察研修年月日

令和6年3月27日(水)

視察研修先

球磨郡湯前町議会

視察研修の内容

議会の効率化について
(議会ICTの取組)

湯前町では、議員と執行部がタブレット端末で資料等を閲覧し、本会議や委員会で審議している。

本町での導入や維持にはコストはかかるが、資料の管理の利便性の向上やペーパーレス化による経費削減等をふまえれば、コスト以上にメリットは大きく、議会の効率化が図られると考えられる。



湯前町議会



タブレットで議案書を閲覧

委員会 活動

委員会では、町の問題点等について調査・審査し、どのような改善や対応が必要かを協議しています。また、必要に応じて視察や研修を行い、議員の資質向上に努めています。



建設経済文教常任委員会

視察研修年月日

令和6年1月23日（火）～1月25日（木）

視察研修先及び視察研修の内容

(1)茨城県つくばみらい市

ふるさと納税制度への取組

(2)千葉県山武市

学校規模適正化への取組

(1)ふるさと納税制度の取組では、専門のプロジェクトチームの設置、地元企業と連携した商品開発、町出身者へのSNSを活用したPR活動等、様々な視点から事業を展開していく必要があると感じた。

(2)学校規模適正化の視察により、今後の課題解決につなげていきたい。



茨城県つくばみらい市



千葉県山武市

総務保健福祉常任委員会

視察研修年月日

令和6年1月30日（火）～2月1日（木）

視察研修先及び視察研修の内容

(1)東京都板橋区

すくすくカード事業について

(2)神奈川県大和市

おひとりさま支援事業について

多くの事業者等の協力を得て気軽に街中で利用できる子育て支援メニューや、市全体で高齢者の一人暮らしの不安を軽減することを目指す条例を制定する等の取組は、今後ますます深刻化する少子高齢化社会に効果的であると感じた。

本町の課題解決の参考にしたい。



東京都板橋区



神奈川県大和市

町民のひろば

傍聴席から

JA たまな長洲総合支所女性部
木戸 孝子さん（葛輪区）



J A女性部の活動として、8人で議会を傍聴に来ました。令和6年度長洲町一般会計予算についての審議でした。議員、執行部ともに長洲町を住みやすいまちにしようと議論されており、心強く感じました。

年一回は必ず議会を傍聴しています。「潮さい」も毎回読んでいます。

議員の皆さん、長洲町をよくするために、これからもよろしくお願いします。

地域レポート

赤田区



赤田区では、毎年3月に区内の企業に勤務するベトナム人研修生を交えて、公民館で花見交流会を開催している。8年ほど前から区民と研修生の親睦を兼ねてグラウンドゴルフや七夕まつり、避難訓練等を行い、交流を続けている。参加者は「楽しいし、区の人優しい。」と話す。「長く続いているのは企業の理解と区民の協力があるからだ。」と主催者は語った。



皆さん傍聴に来てみらんわ!

次の定例会は

6月17日(月)

開会の予定です

※一般質問の内容は町ホームページで閲覧できます。

■問い合わせ先

議会事務局

電話 78-3291

手続きは住所・氏名・年齢を書くだけです

発行責任者

議長 福永 栄助

委員 福本みや子

委員 荒木 睦子

委員 林 敏哉

委員 前田美和子

委員 田成 護

副委員長 福田 史治

委員長 浦邊 朝章

広報調査特別委員会

広報調査特別委員会

ひと言

三寒四温の季節は朝と昼との寒暖差が大きくなり、体調を崩す人も少なくない。色々な症状があり、私も「夏バテ」ならぬ「春バテ」に襲われている。

日本予防医学協会は「春バテ」のことを「春の自律神経の乱れ」と分析している。対処法として、生活のリズムを整え、栄養バランスのとれた食事、適

度な運動や快眠を心がけるよう促している。それでも体調不良が続く場合は、医療機関を受診し、原因と対策を講じよう。



(林)